

# 公益社団法人神戸女学院めぐみ会

## 2019年度（令和元年度）事業報告

自 2019年（平成31年）4月1日 至 2020年（令和2年）3月31日

### ◆事業部門

#### I. 公益目的事業

1. 学校法人神戸女学院の教育・研究を振興し、私立学校による女子教育のより一層の充実を図り、有能な人材を世に送り出すことをもって社会に貢献する事業

##### (1) 学院めぐみ教育基金寄付

【事業の内容】神戸女学院が国内外からすぐれた学者、教育者を客員教員として招聘するための基金への寄付をする。

【実績・成果】神戸女学院愛校バザーを2019年5月25日（土）に神戸女学院と共催し、バザー寄付・バザー収益金より200万円を寄付した。

##### (2) 学生生徒活動の助成金

【事業の内容】神戸女学院の学生生徒の国際交流活動・社会貢献活動への助成をする。

【実績・成果】神戸女学院愛校バザーを2019年5月25日（土）に学院と共催し、バザー寄付・バザー収益金より406万円を寄付した。

【課題】従来通りのバザーでは収益の額を維持することが徐々に難しくなっている。バザーへの意識が盛り上がるよう常に進化したバザーを企画し、多方面へのアピールも強化し、収益、会員からのバザー寄付ともに増加を図りたい。

##### (3) 学院事業協賛寄付

【事業の内容】神戸女学院への寄付として指定された寄付金による寄付、キリスト教挙式サポート事業による学院への寄付をする。

【実績・成果】神戸女学院教育振興会（学院の寄付受付窓口）及び神戸女学院への寄付として当法人が受けた寄付890,000円を学院に寄付した。

キリスト教挙式サポート事業（学院施設のソール・チャペルにおける挙式）を当法人が運営し、経費を差し引いた挙式料600,000円を学院に寄付した。

2019年度挙式件数：11件

##### (4) めぐみ会賞の授与

【事業の内容】神戸女学院の学生・生徒の自主的な活動を称え、支援する。

神戸女学院の立学の精神にふさわしい課外活動を行なっている大学学生、中高部生徒の団体に賞金または記念品を授与する。

【実績・成果】神戸女学院大学・中高部から推薦のあった団体の中から、理事会において検討・選出し、次の団体に授与した。

2019年10月26日（金）大学「I. S. A.」「聖歌隊ハンドベルクワイア」各団体に5万円授与

2020年1月27日（月）中高部「修養会 釜ヶ崎訪問」「S役員会」各団体に記念品授与

#### 【公益目的事業1：事業実施のための財源】

- ・神戸女学院愛校バザー開催時に会員から寄せられる寄付金及びバザー収益
- ・キリスト教挙式サポート事業
- ・寄付者が学院への寄付として指定した寄付

2. 信仰を育成し、知性を深めるための講演会・研究会・教室等の開催により生涯教育の場を広く一般に提供し、豊かな人間性を涵養する事業

##### (1) 2019めぐみ講演会

【事業の内容】知性を深めるための講演会を開催して、広く一般を対象に生涯教育の場を提供し、豊かな人間性を育む。

【実績・成果】専門的な知識をもって活躍している有能な講師を迎え、当法人の会館及び学院の講堂にて、講演会を開催した。

・7月19日(金)

人身取引と現代の奴隷制 ～私たちには関係ない…とは言えない4つの理由～

講師：ノット・フォー・セール・ジャパン(NFSJ)代表 山岡 万里子氏

会場：めぐみ会館

受講者数 48名

・10月12日(土)

東洋文化と西洋文化が会う能舞台 伽羅沙～ガラシャ～

講師：能楽シテ方観世流 重要無形文化財各個認定保持者 梅若 実玄祥氏

会場：神戸女学院講堂

受講者数 134名

【課題】ホームページ掲載、西宮市広報誌掲載、近隣住民への案内チラシの配布、近隣公的施設での広報等を通じ、幅広い広報に努めている。次年度は西宮市の後援を申請することでさらに一般の受講者の獲得を目指す。今年度はアンケートの内容の見直しを行なったが、これを参考に、受講者のニーズに応えたテーマ選びをしていきたい。10月の講演会は台風に見舞われ、申込者のホームページへのアクセス急増によりネットワークの処理能力を越えてしまった。改善策として、Facebookでの最新情報の案内も広報する等、対応をさらに工夫したい。

## (2) 2019 キリスト教セミナー

【事業の内容】キリスト教についての理解を深める講座を開催することにより、キリスト教的教養を涵養し、信仰を育成する。

【実績・成果】

ヨブ記との対話

講師：学校法人神戸女学院 理事長・院長 飯 謙氏

会場：めぐみ会館

第1回 2020年2月6日(木)

問題の発端(ヨブ記1-2章)

受講者数 67名

第2回 2020年2月20日(木)

友との論争(ヨブ記3-37章)

受講者数 56名

第3回 2020年3月5日(木)

主の創造した世界(ヨブ記38-42章)

\*第3回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催せず

【課題】2020年度は2回の講座のうち1回を新講師が担当する形式を採用入れ、高い質の講義内容を維持しながら、新規の受講者獲得を目指す。一般の方々にも興味を持ってもらえるよう、広報に工夫を凝らしアピールしていきたい。

## (3) 2019 アートセミナー

【事業の内容】芸術・文化に関するセミナーを開催することで、広く一般を対象に知識・教養を習得し、見識を深める機会を提供する。

【実績・成果】

イタリア、珠玉の壁画芸術

講師：大阪大学文学研究科教授、神戸女学院大学文学部総合文化学科非常勤講師

岡田 裕成氏

会場：めぐみ会館

第1回 6月17日(月)

光を纏うモザイク壁画：

イタリア、中世ラヴェンナの聖堂群を歩く

受講者数 71名

第2回 7月1日(月)

ルネサンス前夜のフレスコ壁画:

フィレンツェ、サンタ・マリア・ノヴェッラ聖堂を訪ねて

受講者数 62名

古典倶楽部～テーマに沿って高校の教科書を読み直す～関白兼家とその子孫たち

講師:元神戸女学院中高部非常勤講師 錦田 靖子氏

会場:めぐみ会館

第1回 9月27日(金)

〈兼家〉『大鏡』『蜻蛉日記』

受講者数 30名

第2回 11月1日(金)

〈道隆・伊周〉『枕草子』『大鏡』

受講者数 35名

第3回 11月29日(金)

〈道長〉『大鏡』『紫式部日記』

受講者数 33名

【課題】アンケートにより、どの回も受講者の満足度の高さがうかがえた。受講者の要望を取り入れ、2020年度は古典倶楽部を教室スタイルで、講師と受講生が双方向に話し合いながら進められるものを企画。回数も3回から6回へ増やす。常に新しい視点を持って企画していきたい。

(4)「神戸女学院めぐみ教育基金」招聘教員による特別講演会

【事業の内容】学院創立75周年、90周年にめぐみ会が募った学院への寄付金を基金として、毎年バザー収益金から追加寄付している「めぐみ教育基金」をもとに、神戸女学院大学が国内外から招聘している客員教員に講演を依頼。広く一般の方に参加していただく。

【実績・成果】

・12月5日(木) Seamus Heaney: Building a Life in Poetry

講師:神戸女学院大学文学部英文学科客員教授 Iain TWIDDY氏 受講者数 33名

【課題】招聘教員の専門分野によっては、多くの参加者が見込めない場合もある。

大学の授業の聴講を取り入れるなど、講師、めぐみ会双方にとって負担が少なく、一般の方も、より参加しやすい方法を検討していく。

(5) 講話会

【事業の内容】神戸女学院が宗教強調週間に招く講師を迎え、講話会を開催し、神戸女学院の教育の基礎であるキリスト教に触れる機会を提供する。

【実績・成果】

・11月14日(木)「創立者イライザ・タルカット先生(1836-1911)

—神戸女学院建学の祈りとその継承—

講師: 学校法人神戸女学院 理事長・院長 飯 謙氏

受講者数 43名

会場:めぐみ会館

同日合同追悼会を開催 永眠者160名を追悼

(6) 外国語教室

【事業の内容】主にネイティブスピーカーを講師とする教室を開催し、単に外国語を学習するだけでなく国際相互理解の促進を図る。

英語教室 [I] 講師:前期 Kelly Roy Komura 後期 Nathaniel Carney

[III] 講師:小寺 里砂

【実績・成果】

・英語教室 場所:めぐみ会館

受講者・レッスン数 前期:[I] 11名 [III] 13名 合計24名 各10レッスン

後期:[I] 9名 [III] 14名 合計23名 各10レッスン

【課題】多くの方に興味を持っていただけるような授業内容を取り入れ、受講者の増員に努める。

### (7) 音楽教室

【事業の内容】地域の人々や学生・生徒に、生涯教育の一環として豊かな情緒を育む音楽教育の場を提供する。質の高い指導を廉価で提供する。

- ・ピアノ 講師：熊谷 啓子 山本 江利 島 敏子 新野 ダリア
- ・オルガン 講師：片桐 聖子 前田 直子 大野 明子
- ・チェンバロ 講師：上野 静江
- ・ヴァイオリン 講師：菊本 恭子 藤原 由美子 田原口 安代
- ・フルート 講師：吉村 麻衣子 松田 晴香
- ・声楽・ヴォイストレーニング 講師：山本 基子 三輪 智子 松田 緑 西田 真由子

#### 【実績・成果】

- ・場所：めぐみ会館内の音楽室

楽器別受講者数及びレッスン数

ピアノ	前期：27名、242レッスン	後期：29名、232レッスン
オルガン	前期：20名、133レッスン	後期：22名、141レッスン
チェンバロ	前期：5名、28レッスン	後期：5名、23レッスン
ヴァイオリン	前期：7名、42レッスン	後期：8名、67レッスン
フルート	前期：5名、34レッスン	後期：3名、34レッスン
声楽・ヴォイストレーニング	前期：15名、131レッスン	後期：16名、153レッスン

合計 前期 79名、610レッスン 後期：83名、650レッスン

- ・音楽教室の日頃のレッスン成果を発表する場として、11月23日（土）めぐみ会館にてめぐみオータムコンサートを開催 出演者数 33名

【課題】より多くの一般の受講者を増やすべく、広報に努める。

### (8) 各支部において一般公開の講演会や音楽会を開催

支部において 31 回の講演会・音楽会等（別紙参照）

#### 【公益目的事業2：事業実施のための財源】

- ・講演会・研究会・教室の開催時に低廉な参加費を徴収

### 3. 神戸女学院在学中の受入れ留学生を含む在学生及び卒業生に対する奨学金の授与により、学術、文化及び教育の振興・普及、国際相互理解の促進を通じて社会に貢献する事業

#### 【事業の内容】

- ・卒業支援奨学金 対象：学費の補助を必要とする神戸女学院大学学生、中高部生徒
- ・修学支援奨学金 対象：学費の補助を必要とする神戸女学院大学2年生
- ・海外留学奨学金 対象：神戸女学院大学認定留学制度を利用して海外留学を行なう学生
- ・受入れ留学生奨学金 対象：神戸女学院大学・大学院に在学中の受入れ留学生
- ・研究奨励奨学金 対象：国内外の大学院等において研究中の会員
- ・辻秀子奨学金 対象：キリスト教や聖書について研究中等の会員

#### 【実績・成果】

各奨学金に関して審議会（審議員5名）を開催。授与候補者を理事会に推薦し、理事会にて協議の上、決定した。

- ・卒業支援奨学金：中学部生徒1名（554,750円）
- ・修学支援奨学金：大学2年生1名（月額3万円を4年生までの3年間）
- ・海外留学奨学金：大学3年生2名（いずれも月額5万円を約10ヶ月間）
- ・受入れ留学生奨学金：大学生1名（月額3万円を約5ヶ月）、  
大学院生1名（月額3万円を12ヶ月）
- ・研究奨励奨学金：3名（各20万円）

なお、修学支援奨学金に関しては大学3年生1名、4年生1名に対して2018年度より引き続き授与中。2017年より修学支援奨学金を受給していた大学4年生が学部首席の成績を修め卒業した。

【課題】これまで応募のなかった受入れ留学生奨学金に2名の応募があり、それぞれに授与を決定した。しかしながら年度末の新型コロナウイルス感染拡大の影響で、母国に一時帰国していた学生1名が日本への再入国を禁止されてしまった。本人希望により留学を中止することになったため奨学金の授与を途中で打ち切った。受入れ留学、海外留学ともに緊急時の対応が国により異なるので、大学の担当部署である国際交流センターとの情報交換が今後も必要であると感じる。

#### 【公益目的事業3：事業実施のための財源】

- ・奨学資金積立基金資産およびその他の特定資産の運用益ならびに奨学金指定寄付

#### その他の公益目的事業

- ・神戸女学院の在学生及び卒業生の有する各種技能・能力を社会に活かすためのコーディネート活動
- ・ホームページによる広報活動、法人情報公開
- ・災害被害者支援  
「台風19号被害救援金」として50万円を公益財団法人毎日新聞大阪事業団に寄託

## II. 収益事業

### 1. 結婚支援事業

【事業の内容】MMS (Megumi Marriage System) の運営

当法人の結婚支援事業は、1976年に事業開始以来長年の実績があり、当法人関係者に結婚のための出会いの場を提供している事業である。また、役員を含む会員が無報酬で運営に携わっており、会場が当法人所有の会館であるため、費用は一般の結婚紹介企業と比べて廉価である。

【実績・成果】

相談会19回、お見合い181件、婚約11件、登録者311名

## III. その他の事業

【事業の内容及び実績】当法人の会員は、神戸女学院で受けた教育をめぐみと受け止め、その感謝を公益目的事業として具現化している。そのめぐみを確認し、事業遂行の推進力とするために、「その他の事業」として、会員の友誼を深めるための行事を開催している。会員はそれぞれ支部に所属し各支部では地域の独自性を生かしながら支部会を開催している。また、会員が当法人の理念を確認する手段として、年1回会員向けに広報誌『めぐみ』を発行し、当法人の事業・会員についての情報及び学校法人神戸女学院の情報を発信している。その他、当法人のオリジナルグッズを企画し、販売している。

### 1. 会員の友誼を深めるための行事の開催

- ・各支部における支部会の開催 (別紙参照)
- ・支部長会の開催 6月13日(木)

### 2. 広報誌『めぐみ』108号の発行 5月1日(水) 発行部数 36,500部

### 3. 記念品事業

- ・オリジナルグッズの企画と販売  
新しいフォトフレームを作成した。

### 4. 収蔵資料の管理

- ・同窓生より寄贈の記念品・校章などを一般に公開した。

## ◆管理部門

### I. 法人管理

#### 1. 総会の開催

- ・2019年度定時総会 6月13日(木)

## 2. 理事会の開催

- ・定例理事会 年間 11 回（8 月を除く）
- ・臨時理事会 2 回（5 月 22 日（水）、6 月 13 日（木））

## II. 規則整備

- ・クラス委員のしおり 改正
- ・MMS 会員規約 改正
- ・内規 改正
- ・めぐみ会賞規程 改正

## III. 会員データの管理と整備

## IV. 会館管理

- ・長期計画に基づく維持管理  
めぐみ会館コンセント回路増設工事、木製建具塗装工事、網戸更新工事を行なった。

## V. コンピュータシステムの総合管理

- ・会計システム用サーバー及びデスクトップパソコン 6 台の買い替えを行なった。

## ◆神戸女学院への協力

以下の委員会に構成員を送る

1. 学院理事会・学院評議員会
2. 学院教育振興会役員会
3. 学院めぐみ教育基金運営委員会
4. 学院愛校バザー実行委員会
5. 学院 KC・KCC 関係国際交流委員会
6. 学院カレンダー委員会

## 付属明細書

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は特に無い。

## 2019年度(令和元年度)めぐみ会支部事業報告

2019年4月1日～2020年3月31日

支部番号	支部名	共益事業		公益目的事業	
		支部会	公1 愛校バザー協力	公2 講演会・音楽会・講習会等	
1	北海道	—			
2	仙台	11/9		11/9	音楽会 : 「ヴァイオリンとピアノの調べ」(98橋本(島)泰子・高取史也氏)
3	東京	4/20・11/23		4/20	講演会 : 「神戸女学院中高部長 林真理子先生をお迎えして」(91大E95林真理子)
4	栃木	—			
5	群馬	5/25		5/25	音楽会 : 「新緑コンサート」(96大M100泉純子・大1112鹿沼規子)
6	茨城県	10/26		10/26	音楽会 : 「ピアノ連弾デュオコンサート」(90大M94宮本治栄・大M94小林仁子)
7	埼玉	11/15		11/15	散策会 : 「飛鳥山博物館を訪ねよう」
8	千葉	1/10			
9	神奈川	10/18		10/18	音楽会 : 昼下がりのJAZZ LIVE 「まだまだ、青春！」 (87大E91伊藤愛子・大M93河内(高瀬)芙紀子)
10	静岡	11/30			
11	名古屋	7/6	寄贈		
12	新潟	—			
13	北陸	12/1			
14	長野・山梨	6/3			
15	岐阜	11/9			
16	滋賀	11/23	お手伝い	11/23	講演会 : 「英語による国際交流講座・姉妹県州 アメリカ ミシガン州」(村田エミリー氏)
17	京都	10/29	お手伝い	10/29	講演会 : 「環境問題から『豊かさとは何か』を考える」(川合真一郎氏)
18	奈良	2/17		2/17	講演会 : 「HOWで考えると、人生はもっと輝く」(上田信行氏)
19	和歌山	11/30	出店		
20	大阪	11/13	出店	11/13	講演会 : 「文楽と義太夫節の魅力」(文楽義太夫 六代 豊竹呂太夫氏)
21	池田	12/7	出店	12/7	音楽会 : 「クリスマスコンサート」(大M106大M124萩野育子、原野千代子氏)
22	箕面	10/25	お手伝い	10/25	音楽会 : お琴演奏会(池田智子氏他2名)
23	豊中	7/6	出店	7/6	音楽会 : 「弦楽四重奏 演奏会 ～パッサカリアから美空ひばりまで～」 (大M111坂元彰子・小川晶子氏・沼田久美氏・後藤敏子氏)
24	吹田	9/7	お手伝い		
25	茨木	6/28	お手伝い	6/28	講演会 : 「絵本で子育てで心育て ～いま、私たちが大切にしなければならないこと～」 (森ゆり子氏)
26	高槻	11/23	お手伝い		
27	京阪	11/12	お手伝い	11/12	散策会 : 「かやぶきの里 美山バス旅行」
28	東大阪	—	お手伝い		
29	堺	—	お手伝い		
30	和泉	10/18	出店	10/18	音楽会 : 「しゃん・ふう二胡演奏会」(川野真広氏・川野雅子氏)
31	羽曳野	—	お手伝い		
32	西宮東	11/27	出店		
33	西宮中央	11/16	出店	11/16	講演会 : 「アンチエイジングの食事とストレッチ」(大F96GH117衣笠治子)
34	西宮西	11/30	出店	11/30	講習会 : 「クリスマスリース講習会」(大I101田中佳津子)
35	芦屋	11/30	出店	11/30	音楽会 : ハンドベルコンサート(Venus Mum Ringers)
36	尼崎	11/16	出店	11/16	講習会 : 「短時間でコツがつかめる実用書道セミナー」(95山岸景子)
37	伊丹	9/27	出店	9/27	講習会 : 「ハロウィンリース講習会」(岡村留美氏)

支部番号	支部名	共益事業		公益目的事業	
		支部会	公1 愛校バザー協力	公2 講演会・音楽会・講習会等	
38	宝塚	11/16	出店	11/16	講演会 : 「絵莉千晶先生と一緒に宝塚歌劇なるほど体験 ～裏話から所作・歌体験まで～」(絵莉千晶氏)
39	東灘	2/6	出店	2/6	鑑賞会 : 神戸らんぷミュージアム鑑賞 (83大E87赤木幸子:同ミュージアム学芸員)
40	灘	11/27	出店	11/27	音楽会 : 「チェロとピアノを聴く会」(崎元蘭奈氏・楊美希氏)
41	生田・葺合	—	出店		
42	兵庫・北	—	お手伝い		
43	須磨・長田	—	出店		
44	垂水・西	—	出店		
45	明石	6/8	お手伝い	6/8	講演会 : 「姫の目線でみる日本史～ひと味違うこの国のかたち」(大S96玉岡かおる)
46	三田	11/9	お手伝い	11/9	散策会 : 秋の丹波篠山城下町歴史散歩
47	姫路	4/25	お手伝い	4/25	音楽会 : 「ヴァイオリンとピアノのしらべ」(大M106西村千奈美・大M106長谷川麻由子)
48	淡路	6/7	出品		
49	岡山	11/16	寄贈		
50	広島	7/21	出品	7/21	講演会 : 「人生100年時代の生き方」(92大S96大和三重)
51	香川	11/9		11/9	講演会 : 匠に聞く香川の伝統工芸「香川漆器の歩み」(松本光太氏)
52	徳島	2/23		2/23	講演会 : 「運動で健康増進、そして人生を豊かに！」(小原繁氏)
53	高知	6/28			
54	愛媛	7/27	寄贈	7/27	講演会 : 「初期万葉の華－額田王－」(竹田美喜氏)
55	鳥取・島根	—			
56	山口	11/9			
57	福岡・佐賀	6/28			
58	長崎	—			
59	熊本	12/7			
60	大分	—			
61	宮崎	—			
62	沖縄・鹿児島	—			

海外支部	支部会:ニューヨーク、ロンドン、ロサンゼルス 愛校バザー協力(寄贈):タイ・バンコク、カナダ
------	---

※内閣府からの新型コロナウイルス感染拡大防止のためのイベント自粛要請があり、一部支部事業が延期・中止となりました。